

お披露目イベント

向山駅祭り同時開催！
会場：向山駅ミュージアム

(青森県上北郡おいらせ町向山1丁目)

2024年 **6月16日(日)**

10:00～15:00 雨天
決行

皆で描き上げたウィンドウアートのお披露目の日です。式典やステージイベント、飲食の出店(有料)、トークイベントなどを予定しています。毎年開催している向山駅祭りと同時間開催です！

10:00～10:30 式典/お披露目！

10:30～11:00 ウィンドウアート見学
ツアー (参加自由)

11:00～12:00 お祝いの歌と踊り
出演：古屋敷裕大、赤丸急上昇

12:00～15:00 「向山駅祭り」
飲食の出店やトークイベントなど

出演者プロフィール



古屋敷裕大

シンガーソング
ライター
from 階上町

階上町出身のシンガーソングライター。また同町ただ1人のふるさと大使。これまでに古屋敷裕大名義でCDを4枚リリース。14年に東京からUターンし、青森県を主に活動中。日本酒好きからは『大吟醸の歌声』といわれている。YouTubeチャンネル『古屋敷裕大/フルヤシキユウタ』にて、青森県の魅力ある場所・名所などで弾き語りを一発録りで届ける《あおり百歌》を展開中。また自ら料理を作り人が集まる場を提供する「昼のみ部」を企画。23年4月から、RABラジオ「らじすく！エア」の火曜日パーソナリティを務めている。向山駅愛好会応援ソング「また会おう」を2019年にリリース。



赤丸急上昇

ダンス
from
愛媛県松山市

「笑いは力」そう信じる二人が醸し出す赤丸ワールド。複雑怪奇な世の中だからこそシンプルに人の心に伝わるダンスを求めて活動中。山育ちの赤松美智代+海育ちの丸山陽子、二人合せて「赤丸急上昇」。対照的な二人は、性格も好きな物も正反対。そんな二人がバトルしながら絶妙な感覚で生み出す世界は、単純・明快、だけどなぜか心温まり、一度味わうとくせになる。これまでに、DANS SPACE PROJECTでNYや、在広州日本国総領事館、国際交流基金主催「踊りに行くぜ!! in 中国」(北京・広州)他Indonesia(Solo/Jakarta)等、国内外30都市以上で作品を上演。

向山をリサーチし 絵を描く人



わかさん(八戸市在住)

アートコーディネーター。アートイベントやまちづくり関連の企画のほか、自身でもデザインやイラストの制作をしています。今回、向山の魅力をたくさん見つけて駅舎の窓いっぱい絵を描きます！

参加
無料

絵描き参加者募集中！

わかさんと一緒に、駅舎の窓に絵を描いてくれる参加者を募集します。

*開催日：6月9日(日)10:00～15:00
途中参加、途中退室OK！

*実施場所：向山駅待合室(黄色い建物)

*専用のクレヨンで色を塗る作業を行います。
動きやすい服装でご参加ください。

*事前にお申し込み願います。(6/7(金)正午迄)
(お名前・連絡先・居住市町村名・人数)

*持ち物：昼食や飲み物は各自ご持参ください。



向山駅愛好会について

向山駅愛好会は、青森県おいらせ町にある青い森鉄道「向山駅」をこよなく愛する会員で組織された会です。大正11年に木ノ下信号場、昭和9年に駅に昇格した向山駅は、昭和40年代には国策で誘致された砂糖工場「フジ製糖青森工場」の物資輸送基地として大変栄えましたが、工場廃業によって昭和50年代には国鉄職員が置かれなくなり、平成になると委託職員すら置かれない無人駅になりました。そんな向山駅を地域の宝として復活させたいと思った地元人と、鉄道をこよなく愛するファンが融合し、平成23年10月に「向山駅ミニミュージアム」、翌年9月に「向山駅ミュージアム」として蘇らせ、さらに平成25年2月に「向山駅愛好会」が発足。国鉄時代の懐かしい品々を展示し、鉄道ファンが毎週集う憩いの場になっています。

■本事業について

地域づくりとアートの融合は、地域に新たな魅力や価値を生み出すとともに、そこに暮らす人々の誇りや愛着心の醸成にもつながります。

そこで、令和5年度、地域づくり×アートの観点からどのようなプロジェクトが向山地域で展開できるのかについて、地域づくり団体及びアーティスト、県の三者で検討した結果生まれたのが、「向山ウィンドウアートプロジェクト」です。

本プロジェクトの実施を通じて、新たな切り口から文化芸術に触れる機会を創出し、地域の魅力の再発見やその発信につなげていきます。